

園だより

～1学期を振り返って～

R2. 7. 20 文京区立本駒込幼稚園



感謝の気持ちを込めて

園長 原田 幸子

本日、無事に1学期を終えることができ、教職員一同、安どの気持ちと、保護者の皆様への感謝の気持ちで胸がいっぱいです。誰もこれまでに経験したことのない状況下で、幼稚園運営も保育も試行錯誤の連続でした。

2か月間に及ぶ臨時休園中は、「子どもたちは家でどのような気持ちで過ごしているかしら？」と考える毎日でした。幼稚園の始まりを楽しみにできるよう、教員一同知恵を出し合って、文京区ホームページ中の園紹介の動画や、園だより、学級だよりなどを作成しました。5月には、各担任がご家庭に電話をし、保護者の方やお子さんと話した際には、担任自身も心のつながりを感じることができました。お忙しい中での丁寧なご対応、本当にありがとうございました。

6月は、新しい試みに溢れた新年度の始まりでした。最も変化が大きかったのは、年少組です。入園式の前に保育が始まり、1学級を2グループに分けて、前半、後半での保育。私たちとしても、密を避けるために考え、悩んだ末のチャレンジでした。これは、予想以上に成果が大きく、少人数で短時間の生活は、新しい環境で過ごす子どもたちにとっては、安心感をもって遊べることにつながりました。

分散登園時、年中組、年長組も通常よりも短い時間の保育でしたが、久しぶりの幼稚園を楽しむ笑顔がたくさん見られました。保護者の方は、送迎に忙しかったことと思いますが、皆様、笑顔でご挨拶してくださって、頭の下がる思いでいっぱいでした。

入園式は、保護者の方1名に限定させていただきましたが、皆様、快く受け入れてくださり、温かく、落ち着いた式ができました。

その後、時差登園、毎日の健康観察、個人面談など、たくさんの温かいご支援をいただきました。教職員も3密を避ける工夫や消毒の徹底に努めました。

これまで以上に、子どもたち、保護者の皆様、教職員が気持ちと力を合わせ、「本駒込幼稚園」の充実した1学期を送ることができたと感じます。心より感謝申し上げます。夏季休業期間中も、どうぞ健康に十分留意なさってください。皆様と笑顔で2学期に再会できることを楽しみにしております。